

ぎのわんっ子

宜野湾市立宜野湾小学校・幼稚園
〒901-2207

宜野湾市神山1-1-1
Tel 892-3006 Fax 893-8838
児童数 804名 園児数 71名 (1/15現在)



新年 明けましておめでとうございます。 今年も保護者や地域の皆様にとって良き年となりますよう心より祈念申し上げます。

2018(平成30)年、「戌年」がスタートしました。今年も保護者や地域の皆様にとって良き年となりますよう心より祈念申し上げます。



9日には、それぞれの年末年始を過ごした子どもたちが元気に登校し、徐々に会う友だちや先生方との会話で盛り上がっていました。きっと楽しいことがたくさんあったことでしょう。始業式では、1年まとめの3学期について、戌年と関連づけながら次のような話をしました。



①犬は家族や仲間を大事にする動物で、猟犬や番犬、そして家族の一員として1万年以上も昔から人と共に暮らしてきました。私たちも家族や学校の友だちを大事にし、仲良く、楽しく生活していきましょう。

②犬は、安産で多産なことから新しくお母さんになる人たちのお守りとして親しまれています。私たちは、図工の作品や作文、その他いろいろな場面で、新しいアイデアがどんどん生まれてくるような年にしましょう。

宜野湾市では、1学期を「基礎」、2学期を「向上」、そして3学期を自己の成長を自覚し、進級・進学への意欲づけの「充実」の学期ととらえ、教育活動を進めています。3学期は、現学年のまとめをしっかり行い、次のステージに向けての準備を進めて参ります。

今年も保護者や地域の皆様には大変お世話になると思っておりますが、かわいい子どもたちのためによりしくお願いします。

あいさつのすすめ

3学期が始まって一週間、子どもたちの生活リズムも学校生活も落ち着きを取り戻してきました。保護者の皆様のご協力に感謝します。



ところで、朝、登校してくる子どもたちを玄関で迎える際、「おはようございます」のあいさつが少なく、元気がなくなってきている気がします。1学期は、4月の学年スタート時からどんどん良くなってきていたと思ったのですが、2学期、3学期と伸び悩んでいると感じています。学校評価でも「あいさつ」についての評価が低く、保護者の皆さんも同じように感じていらっしゃるのことがわかります。

人間関係をスムーズにしてくれる「あいさつ」をもっと上手にできる子どもたちにしていきたいと思えます。「あ」明かるく、「い」いつでも、「さ」相手より先に、「つ」気持ち伝わるようなあいさつを。

ご家庭でも、「おはよう」、「ありがとう」、「おやすみなさい」…、声かけをよりお願いします。

世界の「あけましておめでとう」

英語 Happy New Year
ポルトガル語 Feliz Ano Novo
スペイン語 Feliz Año Nuevo
フランス語 Bonne année
ドイツ語 Ein gutes neues Jahr
イタリア語 Felice Anno Nuovo
ポルトガル語 Felice Ano Novo



校内会書き初め会

3学期スタートの週に、各学年とも正月恒例の「書き初め会」を行い、1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆での書き初めに挑戦しました。

各学年とも、年の初めにさわいお手本にとらめこしながら、止め・はね・はらいや文字の形、バランスなどに気をつけて一所懸命に書き込みました。3年生以上の毛筆では、ふだんの授業で使い慣れた半紙ではなく、書き初め用の条幅にバランス良く文字を書くことに苦労しているようでした。最上級生の6年生は、体育館でのびのびと書いていました。冬休み中の課題としている学年もありましたが、家で書くのとはまた違って新鮮な感じでした。

書き上げた作品は、台紙に貼り付けて各学年のフロアに掲示していますので、19日(金)の授業参観の際に是非ご覧下さい。



租税教室

1月10日の5・6校時に沖縄中部法人会の安部さん、小度さんを講師にお招きし、6年生が租税教室を行いました。

租税教室では、まず、小学生も納めている「消費税」の話からスタートし、その後、テキストをもとに国税や地方税、税金の種類、税務署、税金の使い道を決める国や地方の議会、税金の使われ方などについてのお話を聴きました。

世界中には、ハンガリーの「ポテトチップス税」、今はなくなりましたが、ロシアの「ひげ税」、イギリスの「窓税」、日本の「醤油税」など、あまり馴染みのないちょっと変わったおもしろい税もあったようです。

まとめに、税金の無い社会の様子をアニメで観ました。図書館で本を借りても有料、火事で消防車を呼んでも有料…。今は当たり前を受けている行政サービスが受けられなくなるのです。税金の必要性や少子高齢化が進む社会問題についてもみんなで考えるよい機会となりました。最後に一億円の札束(おろんが)を見せていただき、租税教室を終えました。



ちょっと耳ぐすい

キー オー エーダ
木ん 青さる 間 どう たみらりーん

【木も青い間こそ曲げられる】



木の枝を思うように曲げるには、まだしなやかで若い時が最適である。人間も若いうちにしか思うように鍛錬できない。運動能力や学習もそうだが、特に心の教育や躾に関しては、幼いうちにすることが大切である。「鉄は熱いうちに打て」と同じ意味。「沖縄の黄金言葉より」



☆『宜野湾小学校ホームページ』では、各種たよりをカラーでご覧いただけます。

- ① <http://ginowan-e.ginowan-okn.ed.jp/>
- ② 【宜野湾市ホームページ】→【暮らしの情報】→【学校教育】→【小学校・中学校】→【宜野湾小学校】
- ③または、右のQRコードからどうぞ。

